

みやこし内科医院 NEWS 2

開院して半年たちました。地域の皆さんのお役に立てるよう頑張ります



みやこし内科

医院の治療方針

1. 糖尿病専門医、内分泌代謝専門医として糖尿病、高脂血症、高血圧、メタボリックシンドロームなど生活習慣病の治療・予防に取り組みます。
2. 内科疾患全般のホームドクター（かかりつけ医）として、これまでの経験を生かし適切な治療を行うと共に必要な場合速やかに他の専門医へ紹介します。
3. 何でも相談できる、くつろいだ環境、やさしさの満ちあふれた対応を心がけます。
4. 病気についてわかりやすく説明し、情報を共有しながら治療方針を決定していきます。

糖尿病療養指導士について

当院は一般内科診療はもちろんですが、糖尿病診療を主体として行っています。糖尿病は患者さんを中心として、医師や看護師、栄養士などの協力でチーム医療を行います。その際重要な役割を果たすのが糖尿病療養指導士です。当院には2名の療養指導士がおり、食事や生活指導を行っています。



日本糖尿病療養指導士とは、糖尿病とその療養指導に関する幅広い専門知識をもち、患者さんの生活を理解し、適切な自己管理ができるように援助する役割を持つ

看護師、栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士に与えられる資格です。糖尿病療養指導士に認定されることは、糖尿病の臨床における生活指導のエキスパートであるということです。



インフルエンザにかからないためには？
基本は、**流行前にワクチン接種を受けること**です。インフルエンザが流行してきたら、特に高齢者や慢性疾患を持っている人や、疲れていたり、睡眠不足の人は、人混みや繁華街への外出を控えましょう。外出

時にはマスクを利用したり、室内では加湿器などを使って適度な湿度（50～60%）を保ちましょう。十分に休養をとり、体力や抵抗力を高め、常日ごろからバランスよく栄養をとることも大切です。帰宅時のうがい、手洗いも、一般的な感染症の予防とし

ておすすめします。また、インフルエンザにかかって咳（せき）などの症状のある方は特に、周りの方へうつさないために、マスクの着用が勧められます（咳エチケット/エチケットマスク）。
(国立感染症研究所感染症情報センター)